

国東市行財政改革の取組状況 をお知らせします

平成20年度第1回国東市行財政改革推進委員会が、6月26日(木)に開催されました。初めに、野田市長から各委員へ委嘱書が交付され、その後、会長(国東市区長会長 木戸昌夫氏)と副会長(国東町商工会長 山下信男氏)が選出されました。

委員会では、平成19年度の実績報告を行いました。取組推進の効果により、目標額(585,925千円)を上回る達成率(126%)となりました。

以下、緊急行財政改革プランに基づき、平成19年度に取り組んだ行財政改革の実績のうち、主な項目についてお知らせします。

平成19年度行財政改革実績額(合計 7億3,857万円)

事務事業の再編、整理、廃止、統合(効果額 4,033万円)

- ◇イベント(祭り等)予算縮小……………【135万円】
- ◇簡易水道事業の先延ばしによる事業費の抑制……………【555万円】
- ◇119番回線の集中統合等による消防出張所夜間通信勤務手当の節減……………【200万円】
- ◇電算業務の契約等の見直し……………【1,366万円】
- ◇公共工事における一般競争入札の導入(安岐中央小学校入札減)……………【1,181万円】
- ◇組織機構改革
 - ・総務企画部を総務部・企画部に分割、企画部にプロジェクト推進室を設置
 - ・生活福祉部から福祉事務所を分離、選挙管理委員会を総務課行政係と兼務
 - ・各総合支所長を地域総務課長と兼務のほか、支所内の係の統合
 - ・各教育事務所(国見、武蔵、安岐)を廃止し、教育委員会の分室へ

民間委託等の推進(効果額 427万円)

- ◇上下水施設の民間委託等(船団処理場維持管理業務委託見直し)ほか……………【427万円】

定員管理の適正化(効果額 1億6,913万円)

- ◇職員の退職勧奨・新規採用職員数の抑制……………【1億6,913万円】

手当の総点検をはじめとする給与の適正化(効果額 2億3,214万円)

- ◇議会議員報酬の減額(議員発議による議員報酬月額5%の減額)……………【378万円】
- ◇一般職員給料のカット(給料月額5%の減額)……………【1億4,193万円】
- ◇特別職報酬のカット(報酬月額 市長15%、副市長・教育長10%減額)……………【253万円】
- ◇管理職手当率のカット(部長10%→6% 課長8%→5% 参事6%→4%)……………【1,157万円】
- ◇通勤手当の見直し(支給対象者基本額3,500円→1,200円に減額)……………【1,161万円】
- ◇時間外手当の見直し(時間外縮減委員会の設置やノー残業デーの推進)……………【5,648万円】
- ◇旅費等の見直し(日帰出張旅費0円 費用弁償1km単価37円→15円)……………【422万円】